



トラックで繭を運ぶ。



工女さんを運ぶ。



生糸を運ぶ。



人が繭を運ぶ。



水を運ぶ。

運ぶ。

岡谷蚕糸博物館 収蔵品展

2020 2.27 Thursday [木] — 5.24 Sunday [日]

主催 ● 岡谷市
会場 ● 岡谷蚕糸博物館—シルクファクトおかや—企画展示エリア

蚕糸業を支えたモノの流れ

明治以降、蚕糸業が日本の近代化を支えた産業となる中で、その一大生産地である岡谷では、繭や生糸はもちろんのこと、人やモノ、情報や技術など、多くのモノが行き来し、まちの発展を支えました。

今企画展では、「運ぶ。」という視点で、蚕糸業の一側面を尋ねます。今となっては当たり前になる利用するインフラをはじめと

して、「運ぶ。」ことそのものが産業の発展の一翼を担っていたと言っても過言ではありません。そして、そこには、心血を注いだ先人たちの絶え間ない努力と創意工夫を知ることがができます。

製糸業の発展に伴う「運ぶ。」という産業の意味と、その役割、そして、知恵の結晶をご覧ください。



情報を運ぶ。

1.	2.	3.
4.		
5.		6.

1. トラックで繭を運ぶ。(昭和初期)
2. 工女さんを運ぶ。(大正時代)
3. 生糸を運ぶ。(昭和初期)
4. 人が繭を運ぶ。(昭和初期)
5. 水を運ぶ。(明治初期 小野組築地製糸場)
6. 情報を運ぶ。「通信暗号帳」(大正15年)



商標をつけた生糸括(中央)と生糸商標(各社の商標を生糸の括へ付けて輸出された)



電車の場合…JR中央線 岡谷駅下車 タクシーで5分
お車の場合…長野自動車道 岡谷 I.C から車で5分

●学芸員によるギャラリートーク
展示品を学芸員が解説いたします。
日時：4月26日(日)・5月16日(土)
13:30~14:30
参加費：無料(要入館料)

●館内ガイドツアー(約1時間)
製糸機械が一堂に並ぶ常設展や、実際に稼働している製糸工場の内部まで、職員が楽しくご案内いたします。
毎週土・日・祝日 10:30~14:00~
申込み不要・要入館料

●フランス式繰糸機の復元機 実演
富岡製糸場で実際に明治時代から使われていたフランス式繰糸機の復元機で糸取りを実演いたします。館内ガイドツアーと併せてご覧いただけます。
毎月第2土曜日 11:00~14:30~
申込み不要・要入館料

開館時間 | 9:00-17:00 製糸工場・まゆちゃん工房は9:00-12:00 / 13:00-16:00

休館日 | 水曜日・祝日の翌日 *GW期間中 [4月29日(水・祝)~5月6日(水・祝)]は開館 ただし4月30日(木)は休館日
入館料 | 一般 510円(410円) 中・高校生 310円(210円) 小学生 160円(110円)

*諏訪6市町村の小・中学生と岡谷市内に在住・在学の高校生は無料 *①内は10名様以上の団体割引料金

製糸工場を併設する、わが国唯一の博物館

〒394-0021 長野県岡谷市郷田1-4-8

TEL.0266-23-3489

http://silkfact.jp

Twitter @silkfactokaya Instagram @silkfactokaya Facebook @silkfactokaya

シルクファクトおかや 検索

